

平成21年2月期 中間決算短信

平成20年10月14日

上場会社名 株式会社 Olympic (登記上 株式会社オリンピック) 上場取引所 東
 コード番号 8289 URL <http://www.olympic-corp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金澤 良樹 TEL (042) 300-7200
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 佐藤 脩
 半期報告書提出予定日 平成20年11月21日

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年8月中間期の連結業績 (平成20年3月1日～平成20年8月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 中間(当期)純利益 | |
|----------|---------|------|------|-------|------|------|-----------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 20年8月中間期 | 58,370 | △1.5 | 661 | 30.6 | 650 | 28.8 | 322 | 121.2 |
| 19年8月中間期 | 59,278 | △0.1 | 506 | 166.3 | 504 | 68.7 | 145 | — |
| 20年2月期 | 117,739 | — | 911 | — | 874 | — | 87 | — |

| | 1株当たり中間(当期)純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益 | |
|----------|----------------|----|-----------------------|---|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 20年8月中間期 | 13 | 83 | — | — |
| 19年8月中間期 | 6 | 25 | — | — |
| 20年2月期 | 3 | 74 | — | — |

(参考) 持分法投資損益 20年8月中間期 - 百万円 19年8月中間期 - 百万円 20年2月期 - 百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 20年8月中間期 | 70,602 | 28,584 | 40.5 | 1,224 08 |
| 19年8月中間期 | 79,095 | 29,295 | 37.0 | 1,254 51 |
| 20年2月期 | 71,281 | 28,620 | 40.2 | 1,225 59 |

(参考) 自己資本 20年8月中間期 28,584百万円 19年8月中間期 29,295百万円 20年2月期 28,620百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 20年8月中間期 | 5,899 | 282 | △4,009 | 4,087 |
| 19年8月中間期 | 4,356 | 182 | △4,377 | 2,086 |
| 20年2月期 | 4,943 | 5,456 | △10,409 | 1,915 |

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | | |
|------------|----------|---|----|----|----|----|
| | 中間期末 | | 期末 | | 年間 | |
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 20年2月期 | — | — | 18 | 00 | 18 | 00 |
| 21年2月期 | — | — | — | — | 18 | 00 |
| 21年2月期(予想) | — | — | 18 | 00 | — | — |

3. 平成21年2月期の連結業績予想 (平成20年3月1日～平成21年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 | |
|----|---------|-----|-------|------|-------|------|-------|-------|----------------|----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 通期 | 118,000 | 0.2 | 1,500 | 64.6 | 1,200 | 37.2 | 500 | 472.9 | 21 | 41 |

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 有
 新規 1社（社名（株）おうちDEPO） 除外 1社
 （注）詳細は、7ページ「企業集団の状況」をご覧ください

- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

- (3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 20年8月中間期 23,354,223株 19年8月中間期 23,354,223株 20年2月期 23,354,223株
 ② 期末自己株式数 20年8月中間期 2,336株 19年8月中間期 1,966株 20年2月期 2,024株

（注）1株当たり中間（当期）純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、23ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

（参考）個別業績の概要

1. 平成20年8月中間期の個別業績（平成20年3月1日～平成20年8月31日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前年中間期増減率）

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 中間（当期）純利益 | |
|----------|--------|-------|------|-------|------|-------|-----------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 20年8月中間期 | 6,951 | 0.7 | 860 | 114.5 | 770 | 128.5 | 612 | 52.1 |
| 19年8月中間期 | 6,901 | △87.2 | 401 | 26.6 | 337 | △20.3 | 402 | — |
| 20年2月期 | 13,316 | — | 428 | — | 238 | — | 0 | — |

| | 1株当たり中間（当期）純利益 | |
|----------|----------------|----|
| | 円 | 銭 |
| 20年8月中間期 | 26 | 23 |
| 19年8月中間期 | 17 | 24 |
| 20年2月期 | 0 | 01 |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|----------|--------|--|--------|--|--------|-------|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | 円 | 銭 | |
| 20年8月中間期 | 57,247 | | 28,421 | | 49.6 | 1,217 | 08 | |
| 19年8月中間期 | 62,479 | | 29,185 | | 46.7 | 1,249 | 79 | |
| 20年2月期 | 59,075 | | 28,167 | | 47.7 | 1,206 | 22 | |

（参考）自己資本 20年8月中間期 28,421百万円 19年8月中間期 29,185百万円 20年2月期 28,167百万円

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

当社は、平成18年9月1日付で持株会社体制に移行しており、連結の業績に与える影響が少なくなったため、個別業績予想は作成しておりません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想等を含む「経営成績」については、3ページ以降をご覧ください。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

① 当中間期の概況

当中間連結会計年度におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱、原油をはじめとする原材料価格の高騰による、世界的な景気後退懸念から、国内の企業収益にも先行きの不透明感が増しております。

小売業界におきましても、食品の安全性にかかわる事件が後を絶たず、更に食料品をはじめとする生活必需品の相次ぐ値上げにより、個人消費の減退が鮮明になり、異業種も含めた店舗間競争の激化により、厳しい経営環境となりました。

このような状況のもと、食料品部門におきましては、既存店舗の活性化に注力し、22店舗の食料品売場でデジタルサイネージを導入し、お買い物中のお客様に、タイムリーにお買い得情報や商品情報等のお買い物に役立つヒントを提供するサービスを始めるなど、効果的な販売促進活動に注力しており、これらにより、今後もストアロイヤリティの向上を図ってまいります。また、デリカ部門の強化とともに素材に対するこだわりや、青果部門の産地・生産者指定野菜の積極的な展開のほか、トレーサビリティの明示に努めるなど「食の安全」に対するさらなる取り組みを始めております。

非食品部門では地域特性に合わせてペット、ガーデニング、サイクルをはじめとする既存部門の専門性を高めるなど積極的に売場改装を行い、お客様が快適に買い物を楽しめる環境整備に努めてまいりました。

また、ホームピックの一部でありましたペット事業部門を独立させた(株)ペティアは、これまでのペットフードや飼育グッズ等の販売のみならず、ペットに関する総合的なサービスを提供しております。

また、売場効率の見直しとともにテナントの改廃等を含め、不動産事業での効率性の追求による収益の向上も目指してまいりました。

なお、当社グループの当中間期の業態別・商品群別売上高は、以下のとおりであります。

業態別売上高

| 業態種類の名称 | 連結売上高(千円) | 構成比(%) | 前年同期比(%) |
|-----------|------------|--------|----------|
| ハイパーマーケット | 37,341,626 | 67.5 | 98.8 |
| ハイパーストア | 6,096,758 | 11.0 | 99.3 |
| スーパーマーケット | 3,465,427 | 6.3 | 101.7 |
| ホームセンター | 7,067,572 | 12.8 | 99.1 |
| その他 | 1,334,589 | 2.4 | 85.6 |
| 合計 | 55,305,974 | 100.0 | 98.7 |

(注) 当社グループは、ハイパーマーケット、ハイパーストア、スーパーマーケット、及びホームセンターの4業態によるチェーンストアが核となっており、小売事業を営む各子会社の売上高は、それぞれ出店している店舗の業態の売上高に含めております。

商品別売上高

| 商品種類の名称 | 連結売上高(千円) | 構成比(%) | 前年同期比(%) |
|---------------|------------|--------|----------|
| スポーツ・レジャー | 4,643,370 | 8.4 | 95.4 |
| カルチャー | 4,548,889 | 8.2 | 95.4 |
| ホビー | 8,406,785 | 15.2 | 99.5 |
| 家庭雑貨 | 8,009,835 | 14.5 | 100.1 |
| 家電製品 | 3,745,984 | 6.8 | 96.6 |
| 衣料品 | 1,963,876 | 3.5 | 96.2 |
| 一般食品 | 15,361,708 | 27.8 | 100.2 |
| 生鮮食品 | 6,843,714 | 12.4 | 101.2 |
| その他商品 | 447,360 | 0.8 | 117.1 |
| その他(小売以外の売上高) | 1,334,448 | 2.4 | 85.6 |
| 合計 | 55,305,974 | 100.0 | 98.7 |

(注) 当中間連結会計期間における当社グループの商品別売上高を表示しております。

以上の結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高と営業収入を合計した営業収益は583億70百万円(前年同期比98.5%)となりました。

営業利益につきましては、新規出店や改装等によるコストが減少したこと等により、営業利益は6億61百万円(前年同期比130.6%)と改善いたしました。また、有利子負債の減少による金利負担減により、経常利益は6億50百万円(前年同期比128.8%)となりました。

また、店舗物件の賃貸借契約解消に伴う営業補償金収入を特別利益に計上したほか、株式市場低迷による保有株式の評価損や減損損失、店舗閉鎖損失の引当等を特別損失として計上いたしました結果、中間純利益は3億22百万円（前年同期比221.2%）となりました。

②当期の見通し

当期の見通しにつきましては、さらなる景気後退が加速されることが予測され、経済、政治の不透明感は一層深まるものと思われまます。

小売業におきましても、物価上昇懸念や年金問題、景気後退に伴う賃金の停滞による先行きの不安感などから個人消費は低迷を余儀なくされ、恒常的なオーバーストア状態は変わらず、引き続き厳しい状態が続くものと思われまます。

このような環境の中、当社グループは、店舗規模に即した店づくりのパターン化を推進し、積極的なテナント導入等による店舗の活性化及び効率化を図るとともに、経営資源の有効利用に努めてまいります。

また、専門店事業をさらに推進するため、平成20年7月に設立いたしました「㈱おうちDEPO」による新業態のホームセンター事業を加え、平成20年9月にはオリンピック志村坂下店をリニューアルし、既存の売場と専門店の集合体である新業態「O l y m p i c おりーぶ」としての営業を開始させ、より一層専門店としての魅力を高めてまいります。

以上により、当社グループの通期の業績見通しは、期初の予想どおり、営業収益1,180億円、営業利益15億円、経常利益12億円、当期純利益5億円としております。

(2) 財政状態に関する分析

資産及び負債・資本の状況

当中間連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較し、総資産が6億79百万円、負債が6億43百万円、純資産が35百万円それぞれ減少いたしました。

流動資産は、14億22百万円増加し、158億52百万円となりました。この主な要因は、当中間期末が金融機関の休日であったことによる買掛金等の支払繰越により現金及び預金が増加したことでありまます。

固定資産は、21億1百万円減少し、547億50百万円となりました。この主な要因は、減価償却等による有形固定資産の減少や、差入保証金が減少したことでありまます。

負債合計は、6億43百万円減少し、420億18百万円となりました。この主な要因は、当中間期末が金融機関の休日であったことによる買掛金等の未決済残高の増加がありましたものの、短期借入金及び長期借入金が増加したことでありまます。

純資産残高は、その他有価証券評価差額金や中間純利益の計上による増加に対して配当金の支払いがあったため35百万円減少し、285億84百万円となり、自己資本比率は40.5%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、40億87百万円と前連結会計年度末に比べ21億71百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、58億99百万円（前年同期は43億56百万円）となりました。これは税金等調整前中間純利益6億91百万円に対して、減価償却費の計上が8億59百万円あったこと及び買掛金の増加が24億76百万円あったこと、賃貸借契約の解約による営業補償金の受取りが7億円あったこと等が主な要因でありまます。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果得られた資金は、2億82百万円（前年同期は1億82百万円）となりました。これは有形固定資産の取得による支出が3億77百万円あったことに対して、投資有価証券の売却による収入が2億56百万円あったこと及び差入敷金等の回収による収入が2億25百万円あったこと並びに有形固定資産の売却による収入が2億17百万円あったこと等が主な要因でありまます。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、40億9百万円となりました。これは主に短期借入金及び長期借入金の返済を行ったことを反映したものでありまます。

当グループのキャッシュ・フロー指標は、次のとおりであります。

| | 平成17年2月期 | 平成18年2月期 | 平成19年2月期 | 平成20年2月期 | 平成20年8月 中間期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|----------------|
| 自己資本比率 (%) | 38.6 | 39.4 | 36.5 | 40.2 | 40.5 |
| 時価ベースの自己資本比率 (%) | 31.6 | 25.2 | 24.7 | 20.5 | 22.6 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年) | 160.3 | 43.0 | 13.5 | 5.6 | 2.0 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍) | 1.0 | 3.1 | 7.6 | 10.0 | 31.9 |

(注) 1. 自己資本比率 : 純資産/総資産

2. 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産

3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/営業キャッシュ・フロー
(中間期については、営業キャッシュ・フローを年額に換算するため2倍しております。)

4. インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利払い

※いずれも連結ベースの財務数値によって計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結(中間連結)キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を使用しております。

※有利子負債は、連結(中間連結)貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主に対して安定的に利益還元を充実させていくことを経営の最重要課題のひとつであると認識し、剰余金の配当等を実施してまいりました。

今後につきましても、この基本方針を堅持し、今後のグループ事業戦略、財務体質の強化、各事業年度の業績等を考慮し安定的に利益還元を行い、また、内部留保金につきましては、新規事業展開及び既存事業の効率化、活性化等のための投資に活用してまいります。

当社は、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当等を行う事ができる旨を定款に定めておりますが、現時点では中間配当を実施する予定はありません。これは、当社の下期の業績が、通期の業績に与える影響が大きく、かつ年間の当期純利益や社会情勢等を見極めて配当額を決定しているためであります。

当期の剰余金の配当につきましては、上記方針に基づき、1株当たり18円の期末配当を予定しております。

(4) 事業等のリスク

当社グループの営業成績、株価及び財務状況に影響を及ぼす可能性のある事項には、以下のようなものがあります。

なお、当社グループの事業等については以下の事項以外にも様々なリスクが考えられ、ここに記載された項目がすべてではありません。

また、文中における将来に関する事項は、当中間連結会計期間末現在において当社グループが判断したものであります。

① 景気動向及び同業他社との過当競争による影響について

世界の金融情勢の悪化が、企業収益に影響を及ぼす可能性があるなど、景気の減速感が拡大しております。

小売業全体といたしましては、オーバーストア状態は変わらず、同業他社との激しい競争に直面しております。

当社グループでは他社との差別化を図り、鮮度・品質・価格の商品力、販売力の強化を図っておりますが、当社グループの経営成績は、景気及び個人消費の動向並びに同業他社との競争による影響を受ける可能性があります。

② 店舗の出店に対する法的規制等について

当社グループは、引き続き関東の1都3県を中心に出店してまいります。

小売業に対する法規制には平成12年6月1日に施行された「大規模小売店舗立地法」(以下「大店立地法」という)があり、出店に際しては、店舗面積1,000㎡を超える新規出店並びに増床について「大店立地法」による規制が行われます。周辺の地域の生活環境の保持の見地から出店に関しての営業諸条件が規制される可能性があり、当社グループの今後の出店計画に影響を及ぼす可能性があります。

③ 借入金の金利の変動について

当社グループは、金融機関より借入をおこなっており、現行の金利水準が大幅に変動した場合には、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

④ 減損会計について

当社グループは、減損会計が適用される資産を保有しており、今後の地価の動向や各店舗の業績の推移によっては減損損失が計上され、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

なお、当社グループは、店舗を基本単位としてグルーピングを行っております。

⑤ 差入保証金等のリスクについて

当社グループの出店については、一部の自社所有物件を除き、ディベロッパー又は出店土地所有者に対し、敷金、保証金又は建設協力金として資金を差入っております。そのため、資金差入先の財政状態により差入れた資金の一部又は全額が回収できなくなった場合、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

また、契約に定められた期間満了前に中途解約をした場合は、契約内容に従って解約違約金が発生する可能性があります。

⑥ 食品の安全性について

当社グループでは、お客様に安心して食品をお買い求めいただくために、食中毒の未然防止、食品の検査体制の充実、商品履歴の明確化に努めておりますが、万が一、食中毒の発生、加工食品の原材料汚染、牛肉のBSE問題、鳥インフルエンザ、産地偽装等の不可抗力による事態が発生した場合、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

⑦ 自然災害・事故等について

当社グループは、小売業を主とする多店舗展開を行っておりますが、自然災害や事故等が発生した場合、店舗の継続営業に支障をきたす可能性があります。この場合、当該被災店舗の営業活動を一時休止せざるを得ない状況も予想され、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

2. 企業集団の状況

当社グループは、小売業及び小売周辺事業を展開しており、株式会社O l y m p i c（当社）及び子会社17社により構成されております。

なお、子会社14社を連結の範囲に含めております。

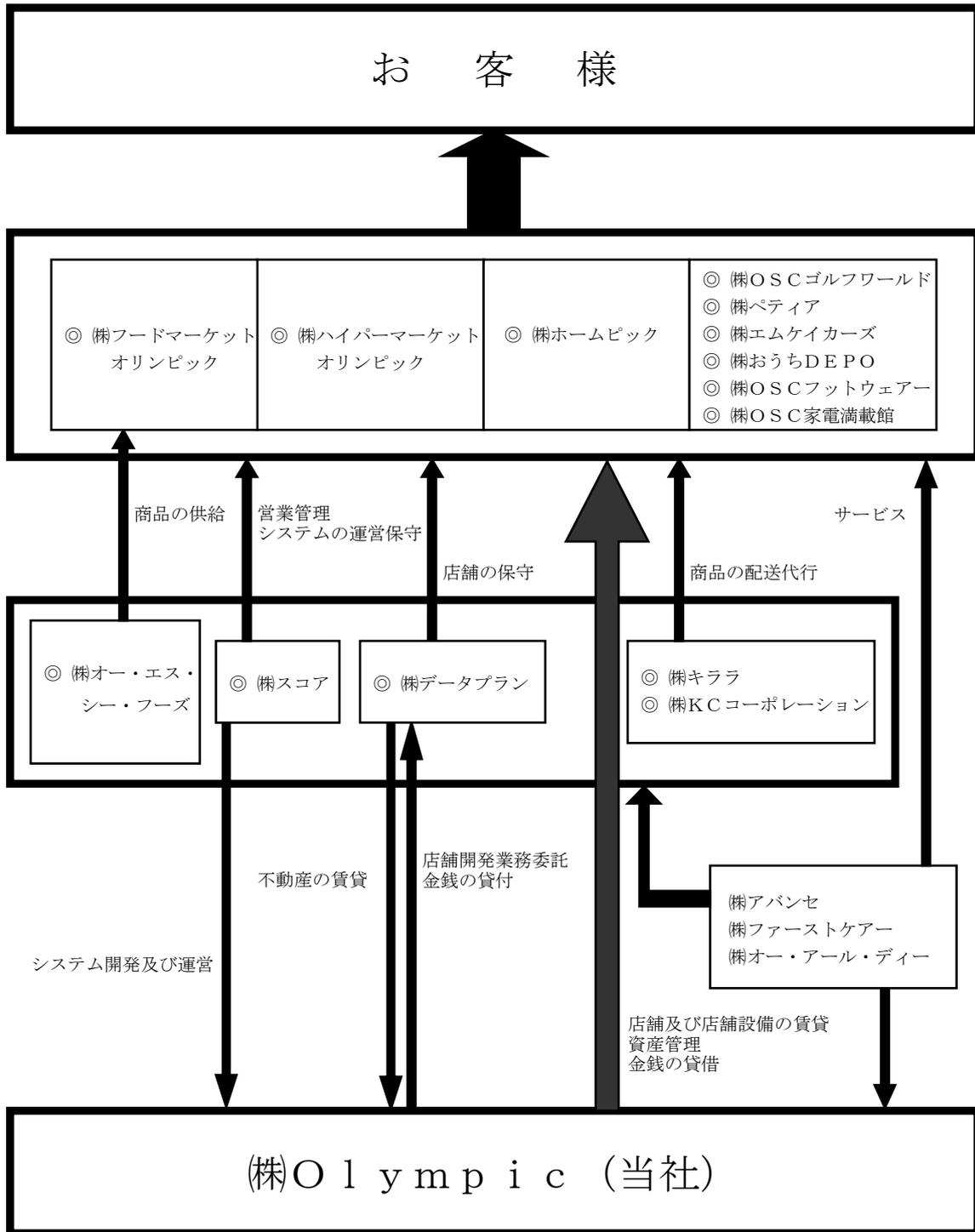
事業内容と、当社と子会社の当該事業に係る位置付けは、次のとおりであります。

| 事業内容等 | 会社名 |
|---|-----------------------|
| (持株会社) | |
| グループ全体の最適な経営戦略の策定、経営資源の配置、間接業務の一括受託管理（不動産設備の賃貸借） | 当社 |
| (小売業) | |
| 食料品を中心に品揃えした小売事業 | ◎ (株)フードマーケット・オリンピック |
| スポーツ・レジャー用品、住宅関連用品、家電製品を中心に品揃えした小売事業 | ◎ (株)ハイパーマーケット・オリンピック |
| ホームセンター事業 | ◎ (株)ホームピック |
| ゴルフ用品の品揃えを中心とした小売事業 | ◎ (株)OSCゴルフワールド |
| カー用品の品揃えを中心とした小売事業 | ◎ (株)エムケイカーズ |
| 生体（犬・猫）及びペット関連用品の販売、トリミング、病院（入院可）、飼育アドバイス等の総合ペットショップの運営 | ◎ (株)ペティア |
| 工具や資材等、趣味のD I Yからプロ仕様まで、幅広いニーズに対応する品揃えをした小売事業 | ◎ (株)おうちDEPO |
| 家電製品の品揃えを中心とした小売事業 (現在営業活動を行っておりません) | ◎ (株)OSC家電満載館 |
| 靴の品揃えを中心とした小売事業 (現在営業活動を行っておりません) | ◎ (株)OSCフットウェア |
| (小売周辺事業) | |
| 商品の輸送・保管・荷役・宅配・工事等のサービス | ◎ (株)キララ |
| チルド商品の輸送・保管・荷役等のサービス | ◎ (株)KCコーポレーション |
| 店舗の開発及びショッピングセンターの管理・運営 | ◎ (株)データプラン |
| コンピューターシステムの開発・運用 | ◎ (株)スコア |
| 惣菜等、製造・卸売り | ◎ (株)オー・エス・シー・フーズ |
| 家電製品の修理等 | (株)ファーストケアー |
| 保険代理店業 | (株)アバンセ |
| 不動産賃貸業（現在営業活動を行っておりません） | (株)オー・アール・ディ |

- (注) 1. 会社名の前に◎印を付した会社は、連結子会社であります。
 2. 株式会社KCコーポレーションは、株式会社キララの100%子会社であります。
 3. 株式会社おうちDEPOは、平成20年7月に当社が100%出資をして設立した会社であります。

[事業系統図]

以上述べた事項を事業系統図によって示すと次のとおりになります。



(注) 会社名に◎印を付した会社は、連結子会社であります。

3. 経営方針

- (1) 会社の経営の基本方針
- (2) 目標とする経営指標
- (3) 中長期的な会社の経営戦略
- (4) 会社の対処すべき課題

平成20年2月期決算短信（平成20年4月18日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.olympic-corp.co.jp/ir/index.html>

(東京証券取引所ホームページ（上場会社情報検索ページ）)

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

4. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

| 区分 | 前中間連結会計期間末 (平成19年8月31日) | | 当中間連結会計期間末 (平成20年8月31日) | | 対前中間期比 増減 (千円) | 前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成20年2月29日) | |
|-------------|----------------------------|------------|----------------------------|------------|----------------------|---------------------------------------|------------|
| | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) | | 金額 (千円) | 構成比 (%) |
| (資産の部) | | | | | | | |
| I 流動資産 | | | | | | | |
| 1. 現金及び預金 | 2,301,481 | | 4,361,540 | | | 2,263,883 | |
| 2. たな卸資産 | 9,994,791 | | 9,463,306 | | | 9,680,421 | |
| 3. その他 | 2,434,522 | | 2,032,501 | | | 2,490,039 | |
| 貸倒引当金 | △3,837 | | △4,731 | | | △4,114 | |
| 流動資産合計 | 14,726,958 | 18.6 | 15,852,617 | 22.5 | 1,125,658 | 14,430,230 | 20.2 |
| II 固定資産 | | | | | | | |
| 1. 有形固定資産 | | | | | | | |
| (1) 建物及び構築物 | 15,299,869 | | 11,931,575 | | | 12,616,120 | |
| (2) 土地 | 13,670,394 | | 10,659,127 | | | 10,947,352 | |
| (3) その他 | 2,087,450 | 31,057,715 | 1,435,728 | 24,026,431 | △7,031,283 | 1,531,418 | 25,094,891 |
| 2. 無形固定資産 | | | | | | | |
| (1) のれん | 370,613 | | 227,030 | | | 298,822 | |
| (2) その他 | 2,216,016 | 2,586,630 | 1,811,222 | 2,038,252 | △548,377 | 1,878,316 | 2,177,138 |
| 3. 投資その他の資産 | | | | | | | |
| (1) 投資有価証券 | 2,361,835 | | 1,557,733 | | | 1,551,842 | |
| (2) 差入敷金 | 10,394,172 | | 10,797,611 | | | 10,774,143 | |
| (3) 差入保証金 | 15,650,521 | | 13,927,072 | | | 14,756,035 | |
| (4) 長期貸付金 | 1,101,500 | | 1,145,065 | | | 1,112,515 | |
| (5) その他 | 1,216,244 | 30,724,274 | 1,257,996 | 28,685,479 | △2,038,794 | 1,385,196 | 29,579,733 |
| 固定資産合計 | | 64,368,619 | | 54,750,163 | △9,618,455 | | 56,851,764 |
| 資産合計 | | 79,095,578 | | 70,602,781 | △8,492,796 | | 71,281,995 |
| | | 100.0 | | 100.0 | | | 100.0 |

| 区分 | 前中間連結会計期間末 (平成19年8月31日) | | 当中間連結会計期間末 (平成20年8月31日) | | 対前中間期比 増減 (千円) | 前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成20年2月29日) | |
|--------------|----------------------------|------------|----------------------------|------------|----------------------|---------------------------------------|------------|
| | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) | | 金額 (千円) | 構成比 (%) |
| (負債の部) | | | | | | | |
| I 流動負債 | | | | | | | |
| 1. 買掛金 | 10,728,482 | | 11,439,894 | | | 9,044,143 | |
| 2. 短期借入金 | 32,175,116 | | 22,619,861 | | | 25,978,371 | |
| 3. 未払法人税等 | 158,312 | | 138,544 | | | 368,791 | |
| 4. 賞与引当金 | 323,106 | | 313,089 | | | 308,973 | |
| 5. 店舗閉鎖損失引当金 | — | | 69,266 | | | — | |
| 6. その他 | 2,531,693 | | 3,410,201 | | | 2,593,075 | |
| 流動負債合計 | 45,916,711 | 58.1 | 37,990,857 | 53.8 | △7,925,854 | 38,293,354 | 53.7 |
| II 固定負債 | | | | | | | |
| 1. 長期借入金 | 1,447,900 | | 1,381,000 | | | 1,613,000 | |
| 2. 退職給付引当金 | 102,330 | | 77,263 | | | 91,530 | |
| 3. 転貸損失引当金 | 45,778 | | 584,621 | | | 626,728 | |
| 4. その他 | 2,287,296 | | 1,984,501 | | | 2,037,160 | |
| 固定負債合計 | 3,883,304 | 4.9 | 4,027,386 | 5.7 | 144,081 | 4,368,418 | 6.1 |
| 負債合計 | 49,800,016 | 63.0 | 42,018,243 | 59.5 | △7,781,772 | 42,661,773 | 59.8 |
| (純資産の部) | | | | | | | |
| I 株主資本 | | | | | | | |
| 1. 資本金 | 9,946,386 | 12.6 | 9,946,386 | 14.1 | — | 9,946,386 | 14.0 |
| 2. 資本剰余金 | 9,829,566 | 12.4 | 9,829,566 | 13.9 | — | 9,829,566 | 13.8 |
| 3. 利益剰余金 | 8,431,086 | 10.7 | 8,274,924 | 11.7 | △156,162 | 8,372,422 | 11.7 |
| 4. 自己株式 | △2,546 | △0.0 | △2,779 | △0.0 | △232 | △2,588 | △0.0 |
| 株主資本合計 | 28,204,492 | 35.7 | 28,048,097 | 39.7 | △156,395 | 28,145,786 | 39.5 |
| II 評価・換算差額等 | | | | | | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,091,065 | | 536,439 | | | 474,433 | |
| 評価・換算差額等合計 | 1,091,065 | 1.4 | 536,439 | 0.8 | △554,626 | 474,433 | 0.7 |
| III 少数株主持分 | 3 | 0.0 | 1 | 0.0 | △1 | 1 | 0.0 |
| 純資産合計 | 29,295,561 | 37.0 | 28,584,537 | 40.5 | △711,023 | 28,620,221 | 40.2 |
| 負債純資産合計 | 79,095,578 | 100.0 | 70,602,781 | 100.0 | △8,492,796 | 71,281,995 | 100.0 |

(2) 中間連結損益計算書

| 区分 | 前中間連結会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日) | | 当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日) | | 対前中間期比 | 前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日) | | | | | |
|-----------------|--|------------|--|---------|---------|--|---------|----------|-----------|-------------|-------|
| | 金額 (千円) | 百分比 (%) | 金額 (千円) | 百分比 (%) | | 増減 (千円) | 金額 (千円) | 百分比 (%) | | | |
| I 売上高 | | 56,032,534 | 100.0 | | | 55,305,974 | 100.0 | △726,560 | | 111,315,147 | 100.0 |
| II 売上原価 | | 40,315,733 | 72.0 | | | 39,952,712 | 72.2 | △363,021 | | 80,317,167 | 72.2 |
| 売上総利益 | | 15,716,800 | 28.0 | | | 15,353,262 | 27.8 | △363,538 | | 30,997,979 | 27.8 |
| III 営業収入 | | 3,245,883 | 5.8 | | | 3,064,374 | 5.5 | △181,509 | | 6,424,452 | 5.8 |
| 営業総利益 | | 18,962,684 | 33.8 | | | 18,417,636 | 33.3 | △545,047 | | 37,422,432 | 33.6 |
| IV 販売費及び一般管理費 | | 18,456,458 | 32.9 | | | 17,756,347 | 32.1 | △700,110 | | 36,511,299 | 32.8 |
| 営業利益 | | 506,225 | 0.9 | | | 661,288 | 1.2 | 155,063 | | 911,132 | 0.8 |
| V 営業外収益 | | | | | | | | | | | |
| 1. 受取利息 | 37,969 | | | 42,349 | | | | | 77,327 | | |
| 2. 受取配当金 | 37,244 | | | 16,963 | | | | | 39,859 | | |
| 3. 債務受入益 | 110,893 | | | 81,228 | | | | | 225,378 | | |
| 4. その他 | 73,535 | 259,643 | 0.5 | 42,434 | 182,976 | 0.3 | △76,666 | | 130,552 | 473,117 | 0.5 |
| VI 営業外費用 | | | | | | | | | | | |
| 1. 支払利息 | 247,338 | | | 192,626 | | | | | 491,202 | | |
| 2. その他 | 13,633 | 260,971 | 0.5 | 1,161 | 193,787 | 0.3 | △67,184 | | 18,336 | 509,539 | 0.5 |
| 経常利益 | | 504,896 | 0.9 | | 650,477 | 1.2 | 145,580 | | | 874,710 | 0.8 |
| VII 特別利益 | | | | | | | | | | | |
| 1. 固定資産売却益 | 29 | | | 2,385 | | | | | 1,352,024 | | |
| 2. 投資有価証券売却益 | 149,713 | | | — | | | | | 460,927 | | |
| 3. 営業補償金収入 | — | 149,743 | 0.2 | 699,818 | 702,203 | 1.2 | 552,460 | | — | 1,812,952 | 1.6 |
| VIII 特別損失 | | | | | | | | | | | |
| 1. 固定資産除・売却損 | 115,552 | | | 69,309 | | | | | 481,723 | | |
| 2. 減損損失 | 29,381 | | | 382,726 | | | | | 675,385 | | |
| 3. 投資有価証券評価損 | — | | | 78,090 | | | | | — | | |
| 4. ソフトウェア評価損 | — | | | — | | | | | 197,469 | | |
| 5. 店舗閉鎖損失 | 2,635 | | | — | | | | | 2,635 | | |
| 6. 店舗閉鎖損失引当金繰入額 | — | | | 69,266 | | | | | — | | |
| 7. 賃貸借契約等解約損 | 6,562 | | | — | | | | | 6,562 | | |
| 8. 転貸損失引当金繰入額 | 45,778 | | | — | | | | | 636,340 | | |
| 9. 火災損失 | 86,780 | | | — | | | | | 87,620 | | |
| 10. その他 | 6,612 | 293,301 | 0.5 | 62,071 | 661,464 | 1.2 | 368,162 | | 152,028 | 2,239,765 | 2.0 |
| 税金等調整前中間(当期)純利益 | | 361,338 | 0.6 | | 691,217 | 1.2 | 329,878 | | | 447,897 | 0.4 |

| 区分 | 前中間連結会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日) | | | 当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日) | | | 増減 (千円) | 前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日) | | |
|------------------|--|---------|------------|--|---------|------------|------------|--|---------|------------|
| | 金額 (千円) | | 百分比 (%) | 金額 (千円) | | 百分比 (%) | | 金額 (千円) | | 百分比 (%) |
| 法人税、住民税及 び事業税 | 137,454 | | | 114,861 | | | | 448,509 | | |
| 法人税等調整額 | 77,942 | 215,397 | 0.3 | 253,514 | 368,376 | 0.6 | 152,978 | △87,887 | 360,621 | 0.3 |
| 少数株主損失 | | 0 | 0.0 | | 0 | 0.0 | | | 2 | 0.0 |
| 中間(当期)純利益 | | 145,941 | 0.3 | | 322,841 | 0.6 | 176,899 | | 87,277 | 0.1 |

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自平成19年3月1日 至平成19年8月31日)

| | 株主資本 | | | | |
|-----------------------------|-----------|-----------|-----------|--------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 平成19年2月28日 残高(千円) | 9,946,386 | 9,829,566 | 8,635,428 | △2,535 | 28,408,846 |
| 中間連結会計期間中の変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △350,284 | | △350,284 |
| 中間純利益 | | | 145,941 | | 145,941 |
| 自己株式の取得 | | | | △11 | △11 |
| 株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額) | | | | | |
| 中間連結会計期間中の変動額合計(千円) | — | — | △204,342 | △11 | △204,354 |
| 平成19年8月31日 残高(千円) | 9,946,386 | 9,829,566 | 8,431,086 | △2,546 | 28,204,492 |

| | 評価・換算差額等 | | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|-----------------------------|--------------|------------|--------|------------|
| | その他有価証券評価差額金 | 評価・換算差額等合計 | | |
| 平成19年2月28日 残高(千円) | 1,748,410 | 1,748,410 | 3 | 30,157,260 |
| 中間連結会計期間中の変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △350,284 |
| 中間純利益 | | | | 145,941 |
| 自己株式の取得 | | | | △11 |
| 株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額) | △657,344 | △657,344 | △0 | △657,344 |
| 中間連結会計期間中の変動額合計(千円) | △657,344 | △657,344 | △0 | △861,698 |
| 平成19年8月31日 残高(千円) | 1,091,065 | 1,091,065 | 3 | 29,295,561 |

当中間連結会計期間(自平成20年3月1日 至平成20年8月31日)

| | 株主資本 | | | | |
|-----------------------------|-----------|-----------|-----------|--------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 平成20年2月29日 残高(千円) | 9,946,386 | 9,829,566 | 8,372,422 | △2,588 | 28,145,786 |
| 中間連結会計期間中の変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △420,339 | | △420,339 |
| 中間純利益 | | | 322,841 | | 322,841 |
| 自己株式の取得 | | | | △190 | △190 |
| 株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額) | | | | | |
| 中間連結会計期間中の変動額合計(千円) | — | — | △97,498 | △190 | △97,689 |
| 平成20年8月31日 残高(千円) | 9,946,386 | 9,829,566 | 8,274,924 | △2,779 | 28,048,097 |

| | 評価・換算差額等 | | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|-----------------------------|--------------|------------|--------|------------|
| | その他有価証券評価差額金 | 評価・換算差額等合計 | | |
| 平成20年2月29日 残高(千円) | 474,433 | 474,433 | 1 | 28,620,221 |
| 中間連結会計期間中の変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △420,339 |
| 中間純利益 | | | | 322,841 |
| 自己株式の取得 | | | | △190 |
| 株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額) | 62,005 | 62,005 | △0 | 62,005 |
| 中間連結会計期間中の変動額合計(千円) | 62,005 | 62,005 | — | △35,683 |
| 平成20年8月31日 残高(千円) | 536,439 | 536,439 | 1 | 28,584,537 |

前連結会計年度の連結株主資本等変動計算書(自平成19年3月1日 至平成20年2月29日)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------------|-----------|-----------|-----------|--------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 平成19年2月28日 残高(千円) | 9,946,386 | 9,829,566 | 8,635,428 | △2,535 | 28,408,846 |
| 連結会計年度中の変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △350,284 | | △350,284 |
| 当期純利益 | | | 87,277 | | 87,277 |
| 自己株式の取得 | | | | △53 | △53 |
| 株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額) | | | | | |
| 連結会計年度中の変動額合計(千円) | — | — | △263,006 | △53 | △263,060 |
| 平成20年2月29日 残高(千円) | 9,946,386 | 9,829,566 | 8,372,422 | △2,588 | 28,145,786 |

| | 評価・換算差額等 | | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------------|--------------|------------|--------|------------|
| | その他有価証券評価差額金 | 評価・換算差額等合計 | | |
| 平成19年2月28日 残高(千円) | 1,748,410 | 1,748,410 | 3 | 30,157,260 |
| 連結会計年度中の変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △350,284 |
| 当期純利益 | | | | 87,277 |
| 自己株式の取得 | | | | △53 |
| 株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額) | △1,273,977 | △1,273,977 | △2 | △1,273,979 |
| 連結会計年度中の変動額合計(千円) | △1,273,977 | △1,273,977 | △2 | △1,537,039 |
| 平成20年2月29日 残高(千円) | 474,433 | 474,433 | 1 | 28,620,221 |

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

| | 前中間連結会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日) | 当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日) | 前連結会計年度の連結 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日) |
|-----------------------|--|--|---|
| 区分 | 金額 (千円) | 金額 (千円) | 金額 (千円) |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 税金等調整前中間(当期)純利益 | 361,338 | 691,217 | 447,897 |
| 減価償却費 | 1,029,564 | 859,732 | 2,108,068 |
| のれん償却額 | 71,950 | 71,791 | 143,742 |
| 貸倒引当金の増加額 | 3,837 | 617 | 4,114 |
| 退職給付引当金の減少額 | △8,356 | △14,267 | △19,155 |
| 賞与引当金の増減額(減少:△) | 7,594 | 4,115 | △6,539 |
| 転貸損失引当金の増減額 (減少:△) | 45,778 | △42,106 | 626,728 |
| 店舗閉鎖損失引当金の増加額 | — | 69,266 | — |
| 受取利息及び受取配当金 | △75,213 | △59,312 | △117,186 |
| 支払利息 | 247,338 | 192,626 | 491,202 |
| 投資有価証券売却益 | △149,713 | — | △460,927 |
| 投資有価証券評価損 | — | 78,090 | — |
| 固定資産除・売却損 | 115,552 | 69,309 | 481,723 |
| 固定資産売却益 | △29 | △2,385 | △1,352,024 |
| 減損損失 | 29,381 | 382,726 | 675,385 |
| 事業整理損失 | — | — | 57,992 |
| 会員権評価損 | — | 1,250 | 33,425 |
| ソフトウェア評価損 | — | — | 197,469 |
| 火災損失 | 86,780 | — | 87,620 |
| 営業補償金収入 | — | △699,818 | — |
| 売上債権の増加額 | △61,718 | △209,463 | △31,098 |
| たな卸資産の減少額 | 150,145 | 217,114 | 464,515 |
| 買掛金の増加額 | 2,232,508 | 2,476,980 | 662,654 |
| 未払金の増減額(減少:△) | △198,754 | 393,991 | △363,547 |
| その他 | 680,831 | 1,170,299 | 1,383,187 |
| 小計 | 4,568,816 | 5,651,775 | 5,515,248 |
| 利息及び配当金の受取額 | 106,166 | 79,259 | 117,272 |
| 利息の支払額 | △247,381 | △184,827 | △493,301 |
| 火災保険金の受取額 | 189,620 | — | 189,620 |
| 火災関連の支払額 | △92,441 | — | △120,945 |
| 営業補償金の受取額 | — | 700,000 | — |
| 法人税等の支払額 | △168,316 | △347,175 | △263,897 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,356,464 | 5,899,032 | 4,943,997 |

| | 前中間連結会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日) | 当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日) | 前連結会計年度の連結 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日) |
|-----------------------------|--|--|---|
| 区分 | 金額 (千円) | 金額 (千円) | 金額 (千円) |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 定期預金の預入れによる支出 | △72,000 | △72,000 | △219,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 30,000 | 126,000 | 135,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,062,685 | △377,294 | △2,808,723 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 2,594 | 217,790 | 6,152,496 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 1,153,500 | 256,851 | 1,333,776 |
| 貸付けによる支出 | — | △25,000 | — |
| 敷金等の差入れによる支出 | △50,827 | △51,554 | △191,271 |
| 差入敷金等の回収による収入 | 1,230,601 | 225,685 | 1,330,660 |
| その他 | △48,815 | △18,028 | △276,179 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 182,368 | 282,450 | 5,456,759 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 短期借入金の減少額 | △3,626,373 | △3,245,310 | △9,788,509 |
| 長期借入れによる収入 | — | — | 500,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △410,760 | △345,200 | △780,270 |
| 自己株式の取得による支出 | △11 | △190 | △53 |
| 配当金の支払額 | △339,971 | △419,125 | △340,805 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △4,377,116 | △4,009,826 | △10,409,638 |
| IV 現金及び現金同等物の増減額 (減少:△) | 161,716 | 2,171,657 | △8,881 |
| V 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,924,765 | 1,915,883 | 1,924,765 |
| VI 現金及び現金同等物の中間期末(期末) 残高 | 2,086,481 | 4,087,540 | 1,915,883 |

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

| 前中間連結会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日) | 当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日) | 前連結会計年度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日) |
|---|---|---|
| <p>1. 連結の範囲に関する事項</p> <p>(1) 連結子会社 12社 (株)フードマーケット・オリンピック (株)ハイパーマーケット・オリンピック (株)ホームピック (株)OSC家電満載館 (株)キララ (株)KCコーポレーション (株)データブラン (株)スコア (株)オー・エス・シー・フーズ (株)OSCフットウェア (株)OSCゴルフワールド (株)エムケイカーズ</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 (株)ファーストケアー (株)アバンセ (株)オー・アール・ディ</p> <p>(3) 非連結子会社について連結の範囲から除いた理由 非連結子会社はいずれも小規模であり、合計の総資産、売上高、中間純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも中間連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</p> | <p>1. 連結の範囲に関する事項</p> <p>(1) 連結子会社 14社 (株)フードマーケット・オリンピック (株)ハイパーマーケット・オリンピック (株)ホームピック (株)OSC家電満載館 (株)キララ (株)KCコーポレーション (株)データブラン (株)スコア (株)オー・エス・シー・フーズ (株)OSCフットウェア (株)OSCゴルフワールド (株)エムケイカーズ (株)ペティア (株)おうちDEPO</p> <p>なお、(株)おうちDEPOについては平成20年7月に設立したため、連結の範囲に加えております。</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 同左</p> <p>(3) 非連結子会社について連結の範囲から除いた理由 同左</p> | <p>1. 連結の範囲に関する事項</p> <p>(1) 連結子会社 13社 (株)フードマーケット・オリンピック (株)ハイパーマーケット・オリンピック (株)ホームピック (株)OSC家電満載館 (株)キララ (株)KCコーポレーション (株)データブラン (株)スコア (株)オー・エス・シー・フーズ (株)OSCフットウェア (株)OSCゴルフワールド (株)エムケイカーズ (株)ペティア</p> <p>なお、(株)ペティアについては平成20年2月に設立したため、連結の範囲に加えておりません。</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 同左</p> <p>(3) 非連結子会社について連結の範囲から除いた理由 非連結子会社はいずれも小規模であり、合計の総資産、売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</p> |
| <p>2. 持分法の適用に関する事項</p> <p>(1) 持分法適用の非連結子会社の数 0社</p> <p>(2) 持分法適用の関連会社</p> <p>(3) 持分法を適用していない非連結子会社 (株)ファーストケアー他 2社</p> <p>(4) 持分法を適用していない非連結子会社について持分法を適用していない理由 上記の非連結子会社は、それぞれ中間連結純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても中間連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため、持分法の適用範囲から除外しております。</p> | <p>2. 持分法の適用に関する事項</p> <p>(1) 持分法適用の非連結子会社の数 0社</p> <p>(2) 持分法適用の関連会社</p> <p>(3) 持分法を適用していない非連結子会社 (株)ファーストケアー他 2社</p> <p>(4) 持分法を適用していない非連結子会社について持分法を適用していない理由 同左</p> | <p>2. 持分法の適用に関する事項</p> <p>(1) 持分法適用の非連結子会社の数 0社</p> <p>(2) 持分法適用の関連会社</p> <p>(3) 持分法を適用していない非連結子会社 (株)ファーストケアー他 2社</p> <p>(4) 持分法を適用していない非連結子会社について持分法を適用していない理由 上記の非連結子会社は、それぞれ当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため、持分法の適用範囲から除外しております。</p> |
| <p>3. 連結子会社の中間決算日等に関する事項 すべての連結子会社の中間決算日は、中間連結決算日と一致しております。</p> | <p>3. 連結子会社の中間決算日等に関する事項 同左</p> | <p>3. 連結子会社の決算日等に関する事項 すべての連結子会社の決算日は、連結決算日と一致しております。</p> |

| 前中間連結会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日) | 当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日) | 前連結会計年度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日) |
|--|---|--|
| <p>4. 会計処理基準に関する事項 (イ)重要な資産の評価基準及び評価方法 (1)有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 中間連結決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 時価のないもの 移動平均法による原価法 (2)たな卸資産 生鮮食品及びデリカテッセン等 最終仕入原価法による原価法 店舗在庫商品 売価還元法による原価法 センター在庫商品 先入先出法による原価法 (ロ)重要な減価償却資産の減価償却の方法 (1)有形固定資産 定率法 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備は除く)については、定額法を採用しております。 なお、主な耐用年数は、以下のとおりであります。 建物及び構築物 7～39年 その他 3～17年 (2)無形固定資産 定額法 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年以内)に基づいております。 (3)長期前払費用 定額法 (ハ)重要な引当金の計上基準 (1)貸倒引当金 売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。 (2)賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。 (3)退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当中間連結会計期間末における退職給付債務に基づき計上しております。この対象者は、退職給付制度を改訂した日の前日である平成16年1月31日時点で満50歳以上、かつ前払退職金又は確定拠出年金を選択しなかった従業員であります。</p> | <p>4. 会計処理基準に関する事項 (イ)重要な資産の評価基準及び評価方法 (1)有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 同左 時価のないもの 同左 (2)たな卸資産 同左 (ロ)重要な減価償却資産の減価償却の方法 (1)有形固定資産 同左 (2)無形固定資産 同左 (3)長期前払費用 同左 (ハ)重要な引当金の計上基準 (1)貸倒引当金 同左 (2)賞与引当金 同左 (3)退職給付引当金 同左</p> | <p>4. 会計処理基準に関する事項 (イ)重要な資産の評価基準及び評価方法 (1)有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 連結決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 時価のないもの 移動平均法による原価法 (2)たな卸資産 同左 (ロ)重要な減価償却資産の減価償却の方法 (1)有形固定資産 同左 (2)無形固定資産 同左 (3)長期前払費用 同左 (ハ)重要な引当金の計上基準 (1)貸倒引当金 同左 (2)賞与引当金 同左 (3)退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務に基づき計上しております。この対象者は、退職給付制度を改訂した日の前日である平成16年1月31日時点で満50歳以上、かつ前払退職金又は確定拠出年金を選択しなかった従業員であります。</p> |

| 前中間連結会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日) | 当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日) | 前連結会計年度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日) |
|---|---|---|
| <p>(4) 転貸損失引当金 賃貸借契約等の残存期間に発生する損失に備えるため、転貸を決定した店舗について、見込支払賃料総額から転貸による見込賃料収入を控除した金額等を勘案し、損失額を見積計上しております。</p> <p>(追加情報) 当中間連結会計期間末において新たに締結された転貸借契約により、損失の発生が見込まれることとなったため、今後発生すると見込まれる損失額を引当計上することと致しました。これにより、特別損失として転貸損失引当金繰入額を45,778千円計上したため、税金等調整前中間純利益が同額減少しております。</p> <p>(二) 重要なリース取引の処理方法 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>(ホ) その他中間連結財務諸表作成のための基本となる重要事項 (1) 消費税等の会計処理方法 税抜方式によっております。 (2) 連結納税制度の適用 連結納税制度を適用しております。</p> | <p>(4) 転貸損失引当金 同左</p> <p>(5) 店舗閉鎖損失引当金 閉鎖することが確定した店舗について、発生が見込まれる損失に備えるため、合理的に見積もられる金額を計上しております。</p> <p>(追加情報) 当中間連結会計期間末において、店舗閉鎖に伴い損失の発生が見込まれることとなったため、店舗閉鎖に関連して発生すると見込まれる損失額を引当計上することと致しました。これにより、特別損失として店舗閉鎖損失引当金繰入額を69,266千円計上したため、税金等調整前中間純利益が同額減少しております。</p> <p>(二) 重要なリース取引の処理方法 同左</p> <p>(ホ) その他中間連結財務諸表作成のための基本となる重要事項 (1) 消費税等の会計処理方法 同左 (2) 連結納税制度の適用 同左</p> | <p>(4) 転貸損失引当金 同左</p> <p>(追加情報) 当連結会計年度において新たに締結された店舗の転貸借契約により、損失の発生が見込まれることとなったため、今後発生すると見込まれる損失額を引当計上することと致しました。これにより、特別損失として転貸損失引当金繰入額を636,340千円計上したため、税金等調整前当期純利益が同額減少しております。</p> <p>(二) 重要なリース取引の処理方法 同左</p> <p>(ホ) その他連結財務諸表作成のための基本となる重要事項 (1) 消費税等の会計処理方法 同左 (2) 連結納税制度の適用 同左</p> |
| <p>5. 中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。</p> | <p>5. 中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 同左</p> | <p>5. 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 同左</p> |

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

| 前中間連結会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日) | 当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日) | 前連結会計年度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日) |
|--|--|--|
| <p>1. 有形固定資産の減価償却方法の変更 法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産の減価償却の方法については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。 これによる損益に与える影響額は軽微であります。</p> | ————— | <p>1. 有形固定資産の減価償却方法の変更 法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産の減価償却の方法については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。 これによる損益に与える影響額は軽微であります。</p> |

表示方法の変更

| 前中間連結会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日) | 当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日) |
|--|--|
| <p>(中間連結貸借対照表) 前中間連結会計期間において、「連結調整勘定」として掲記されていたものは、当中間連結会計期間から「のれん」と表示しております。</p> | ————— |
| <p>(中間連結キャッシュ・フロー計算書) 前中間連結会計期間において、「連結調整勘定償却額」として掲記されていたものは、当中間連結会計期間から「のれん償却額」と表示しております。</p> | ————— |

(セグメント情報)

a. 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間(自平成19年3月1日 至平成19年8月31日)、当中間連結会計期間(自平成20年3月1日 至平成20年8月31日)及び前連結会計年度(自平成19年3月1日 至平成20年2月29日)

小売り事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

b. 所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間(自平成19年3月1日 至平成19年8月31日)、当中間連結会計期間(自平成20年3月1日 至平成20年8月31日)及び前連結会計年度(自平成19年3月1日 至平成20年2月29日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

c. 海外売上高

前中間連結会計期間(自平成19年3月1日 至平成19年8月31日)、当中間連結会計期間(自平成20年3月1日 至平成20年8月31日)及び前連結会計年度(自平成19年3月1日 至平成20年2月29日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| 前中間連結会計期間 (自平成19年3月1日 至平成19年8月31日) | 当中間連結会計期間 (自平成20年3月1日 至平成20年8月31日) | 前連結会計年度 (自平成19年3月1日 至平成20年2月29日) |
|---|---|---|
| 1株当たり純資産額 1,254円51銭 1株当たり中間純利益金額 6円25銭 | 1株当たり純資産額 1,224円08銭 1株当たり中間純利益金額 13円83銭 | 1株当たり純資産額 1,225円59銭 1株当たり当期純利益金額 3円74銭 |
| なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。 | なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。 | なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。 |

(注) 1株当たり中間純利益金額又は1株当たり中間(当期)純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前中間連結会計期間 (自平成19年3月1日 至平成19年8月31日) | 当中間連結会計期間 (自平成20年3月1日 至平成20年8月31日) | 前連結会計年度 (自平成19年3月1日 至平成20年2月29日) |
|-----------------------|--|--|--|
| 中間(当期)純利益 (千円) | 145,941 | 322,841 | 87,277 |
| 普通株主に帰属しない金額 (千円) | — | — | — |
| 普通株式に係る中間(当期)純利益 (千円) | 145,941 | 322,841 | 87,277 |
| 普通株式の期中平均株式数 (千株) | 23,352 | 23,352 | 23,352 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(開示の省略)

リース取引、有価証券、デリバティブ取引、ストックオプション等に関する注記事項については、中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略します。

5. 中間個別財務諸表

(1) 中間貸借対照表

| 区分 | 前中間会計期間末 (平成19年8月31日) | | 当中間会計期間末 (平成20年8月31日) | | 対前中間期比 増減 (千円) | 前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年2月29日) | | |
|---------------|--------------------------|------------|--------------------------|------------|----------------------|-----------------------------------|------------|-------|
| | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) | | 金額 (千円) | 構成比 (%) | |
| (資産の部) | | | | | | | | |
| I 流動資産 | | | | | | | | |
| 1. 現金及び預金 | 1,727,690 | | 3,303,712 | | | 1,745,345 | | |
| 2. 繰延税金資産 | 143,325 | | 10,744 | | | 26,997 | | |
| 3. 関係会社短期貸付金 | 5,994,650 | | 3,935,715 | | | 5,031,030 | | |
| 4. 貸倒引当金 | △500,000 | | △510,000 | | | △510,000 | | |
| 5. その他 | 1,881,917 | | 1,889,505 | | | 2,670,740 | | |
| 流動資産合計 | | 9,247,583 | 14.8 | 8,629,677 | 15.1 | △617,906 | 8,964,114 | 15.2 |
| II 固定資産 | | | | | | | | |
| 1. 有形固定資産 | | | | | | | | |
| (1) 建物 | 5,689,807 | | 5,295,773 | | | 5,532,589 | | |
| (2) 土地 | 8,529,092 | | 8,240,867 | | | 8,529,092 | | |
| (3) その他 | 2,483,126 | | 1,859,069 | | | 1,984,604 | | |
| 計 | 16,702,026 | | 15,395,711 | | △1,306,314 | 16,046,286 | | |
| 2. 無形固定資産 | 1,301,535 | | 945,589 | | △355,945 | 970,863 | | |
| 3. 投資その他の資産 | | | | | | | | |
| (1) 投資有価証券 | 2,995,509 | | 2,422,428 | | | 2,217,735 | | |
| (2) 関係会社長期貸付金 | 1,282,463 | | 1,227,546 | | | 1,255,174 | | |
| (3) 繰延税金資産 | 154,505 | | 380,951 | | | 605,007 | | |
| (4) 差入敷金 | 10,226,193 | | 9,512,323 | | | 9,484,794 | | |
| (5) 差入保証金 | 18,538,924 | | 16,805,549 | | | 17,634,438 | | |
| (6) その他 | 2,031,087 | | 1,928,194 | | | 1,896,627 | | |
| 計 | 35,228,684 | | 32,276,994 | | △2,951,690 | 33,093,778 | | |
| 固定資産合計 | | 53,232,245 | 85.2 | 48,618,295 | 84.9 | △4,613,949 | 50,110,928 | 84.8 |
| 資産合計 | | 62,479,829 | 100.0 | 57,247,973 | 100.0 | △5,231,856 | 59,075,043 | 100.0 |

| 区分 | 前中間会計期間末 (平成19年8月31日) | | 当中間会計期間末 (平成20年8月31日) | | 対前中間期比 増減 (千円) | 前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年2月29日) | |
|---------------------|--------------------------|------------|--------------------------|------------|----------------------|-----------------------------------|------------|
| | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) | | 金額 (千円) | 構成比 (%) |
| (負債の部) | | | | | | | |
| I 流動負債 | | | | | | | |
| 1. 短期借入金 | 31,718,607 | | 26,284,416 | | | 28,204,485 | |
| 2. 1年内返済予定 長期借入金 | 200,000 | | 102,000 | | | 182,000 | |
| 3. 未払法人税等 | 25,400 | | 22,472 | | | 21,905 | |
| 4. 賞与引当金 | 12,903 | | 13,552 | | | 12,321 | |
| 5. 店舗閉鎖損失引 当金 | — | | 69,266 | | | — | |
| 6. その他 | 669,334 | | 829,010 | | | 849,383 | |
| 流動負債合計 | 32,626,244 | 52.2 | 27,320,717 | 47.7 | △5,305,527 | 29,270,094 | 49.5 |
| II 固定負債 | | | | | | | |
| 1. 長期借入金 | — | | 338,500 | | | 389,500 | |
| 2. 退職給付引当金 | 25,088 | | 14,981 | | | 18,170 | |
| 3. 転貸損失引当 金 | 45,778 | | 584,621 | | | 626,728 | |
| 4. その他 | 597,229 | | 568,138 | | | 602,775 | |
| 固定負債合計 | 668,095 | 1.1 | 1,506,241 | 2.7 | 838,145 | 1,637,174 | 2.8 |
| 負債合計 | 33,294,340 | 53.3 | 28,826,959 | 50.4 | △4,467,381 | 30,907,269 | 52.3 |
| (純資産の部) | | | | | | | |
| I 株主資本 | | | | | | | |
| 1. 資本金 | 9,946,386 | 15.9 | 9,946,386 | 17.4 | — | 9,946,386 | 16.8 |
| 2. 資本剰余金 | | | | | | | |
| (1) 資本準備金 | 9,829,566 | | 9,829,566 | | | 9,829,566 | |
| 資本剰余金合計 | 9,829,566 | 15.7 | 9,829,566 | 17.2 | — | 9,829,566 | 16.7 |
| 3. 利益剰余金 | | | | | | | |
| (1) 利益準備金 | 543,622 | | 543,622 | | | 543,622 | |
| (2) その他利益剰 余金 | | | | | | | |
| 別途積立金 | 11,595,000 | | 11,595,000 | | | 11,595,000 | |
| 繰越利益剰余 金 | △3,822,107 | | △4,032,364 | | | △4,224,486 | |
| 利益剰余金合計 | 8,316,515 | 13.3 | 8,106,257 | 14.1 | △210,257 | 7,914,136 | 13.4 |
| 4. 自己株式 | △2,546 | △0.0 | △2,779 | △0.0 | △232 | △2,588 | △0.0 |
| 株主資本合計 | 28,089,921 | 44.9 | 27,879,431 | 48.7 | △210,490 | 27,687,500 | 46.9 |
| II 評価・換算差額等 | | | | | | | |
| 1. その他有価証券 評価差額金 | 1,095,567 | 1.8 | 541,582 | 0.9 | △553,984 | 480,273 | 0.8 |
| 評価・換算差額等 合計 | 1,095,567 | 1.8 | 541,582 | 0.9 | △553,984 | 480,273 | 0.8 |
| 純資産合計 | 29,185,488 | 46.7 | 28,421,013 | 49.6 | △764,474 | 28,167,773 | 47.7 |
| 負債純資産合計 | 62,479,829 | 100.0 | 57,247,973 | 100.0 | △5,231,856 | 59,075,043 | 100.0 |

(2) 中間損益計算書

| 区分 | 前中間会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日) | | | 当中間会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日) | | | 対前中間期 比 | 前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日) | | |
|-------------------------------|--|-----------|------------|--|-----------|------------|------------|--|------------|-------|
| | 金額 (千円) | | 百分比 (%) | 金額 (千円) | | 百分比 (%) | | 増減 (千円) | 金額 (千円) | |
| I 営業収入 | | | | | | | | | | |
| 1. 不動産賃貸収入 | 5,321,213 | | | 5,252,181 | | | | 10,671,178 | | |
| 2. 管理受託収入 | 1,056,959 | | | 888,883 | | | | 2,121,657 | | |
| 3. 関係会社配当金 | 523,800 | 6,901,973 | 100.0 | 810,000 | 6,951,065 | 100.0 | 49,091 | 523,800 | 13,316,636 | 100.0 |
| II 営業費用 | | 6,500,672 | 94.2 | | 6,090,188 | 87.6 | △410,483 | | 12,888,427 | 96.8 |
| 営業利益 | | 401,301 | 5.8 | | 860,876 | 12.4 | 459,574 | | 428,209 | 3.2 |
| III 営業外収益 | | 175,628 | 2.5 | | 117,469 | 1.7 | △58,158 | | 283,151 | 2.1 |
| IV 営業外費用 | | 239,544 | 3.4 | | 207,500 | 3.0 | △32,044 | | 472,752 | 3.5 |
| 経常利益 | | 337,385 | 4.9 | | 770,845 | 11.1 | 433,460 | | 238,607 | 1.8 |
| V 特別利益 | | 196,689 | 2.8 | | 9,379 | 0.2 | △187,310 | | 619,933 | 4.6 |
| VI 特別損失 | | 195,774 | 2.8 | | 274,878 | 4.0 | 79,104 | | 1,585,920 | 11.9 |
| 税引前中間純利益 又は税引前当期純 損失(△) | | 338,300 | 4.9 | | 505,346 | 7.3 | 167,046 | | △727,380 | △5.5 |
| 法人税、住民税及 び事業税 | △131,788 | | | △325,950 | | | | △527,480 | | |
| 法人税等調整額 | 67,486 | △64,301 | △0.9 | 218,836 | △107,114 | △1.5 | △42,813 | △200,122 | △727,603 | △5.5 |
| 中間純利益 | | 402,602 | 5.8 | | 612,461 | 8.8 | 209,859 | | 223 | 0.0 |

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自平成19年3月1日 至平成19年8月31日)

| | 株主資本 | | | | | | | | 自己株式 | 株主資本合計 |
|-----------------------------------|-----------|-----------|-----------|---------|------------|------------|-----------|--------|------------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益準備金 | 利益剰余金 | | 利益剰余金合計 | | | |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | | その他利益剰余金 | | | | | |
| | | | | | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | | | |
| 平成19年2月28日 残高 (千円) | 9,946,386 | 9,829,566 | 9,829,566 | 543,622 | 11,595,000 | △3,874,425 | 8,264,197 | △2,535 | 28,037,614 | |
| 中間会計期間中の変動額 | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △350,284 | △350,284 | | △350,284 | |
| 中間純利益 | | | | | | 402,602 | 402,602 | | 402,602 | |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | △11 | △11 | |
| 株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純 額) | | | | | | | | | | |
| 中間会計期間中の変動額合計 (千円) | — | — | — | — | — | 52,317 | 52,317 | △11 | 52,306 | |
| 平成19年8月31日 残高 (千円) | 9,946,386 | 9,829,566 | 9,829,566 | 543,622 | 11,595,000 | △3,822,107 | 8,316,515 | △2,546 | 28,089,921 | |

| | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|-----------------------------------|----------------------|----------------|------------|
| | その他有価 証券評価差 額金 | 評価・換算 差額等合計 | |
| 平成19年2月28日 残高 (千円) | 1,749,104 | 1,749,104 | 29,786,719 |
| 中間会計期間中の変動額 | | | |
| 剰余金の配当 | | | △350,284 |
| 中間純利益 | | | 402,602 |
| 自己株式の取得 | | | △11 |
| 株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純 額) | △653,536 | △653,536 | △653,536 |
| 中間会計期間中の変動額合計 (千円) | △653,536 | △653,536 | △601,230 |
| 平成19年8月31日 残高 (千円) | 1,095,567 | 1,095,567 | 29,185,488 |

当中間会計期間(自平成20年3月1日 至平成20年8月31日)

| | 株主資本 | | | | | | | | 自己株式 | 株主資本合計 |
|-------------------------------|-----------|-----------|-----------|---------|------------|------------|-----------|--------|------------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | | 利益剰余金合計 | | | |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | | | | |
| | | | | | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | | | |
| 平成20年2月29日 残高 (千円) | 9,946,386 | 9,829,566 | 9,829,566 | 543,622 | 11,595,000 | △4,224,486 | 7,914,136 | △2,588 | 27,687,500 | |
| 中間会計期間中の変動額 | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △420,339 | △420,339 | | △420,339 | |
| 中間純利益 | | | | | | 612,461 | 612,461 | | 612,461 | |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | △190 | △190 | |
| 株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額) | | | | | | | | | | |
| 中間会計期間中の変動額合計 (千円) | — | — | — | — | — | 192,121 | 192,121 | △190 | 191,930 | |
| 平成20年8月31日 残高 (千円) | 9,946,386 | 9,829,566 | 9,829,566 | 543,622 | 11,595,000 | △4,032,364 | 8,106,257 | △2,779 | 27,879,431 | |

| | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|-------------------------------|----------------------|----------------|------------|
| | その他有価 証券評価差 額金 | 評価・換算 差額等合計 | |
| 平成20年2月29日 残高 (千円) | 480,273 | 480,273 | 28,167,773 |
| 中間会計期間中の変動額 | | | |
| 剰余金の配当 | | | △420,339 |
| 中間純利益 | | | 612,461 |
| 自己株式の取得 | | | △190 |
| 株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額) | 61,309 | 61,309 | 61,309 |
| 中間会計期間中の変動額合計 (千円) | 61,309 | 61,309 | 253,240 |
| 平成20年8月31日 残高 (千円) | 541,582 | 541,582 | 28,421,013 |

前事業年度の株主資本等変動計算書(自平成19年3月1日 至平成20年2月29日)

| | 株主資本 | | | | | | | | 自己株式 | 株主資本合計 |
|---------------------------------|-----------|-----------|-----------|---------|------------|------------|-----------|--------|------------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | | | | | |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | 利益剰余金合計 | | | |
| | | | | | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | | | |
| 平成19年2月28日 残高 (千円) | 9,946,386 | 9,829,566 | 9,829,566 | 543,622 | 11,595,000 | △3,874,425 | 8,264,197 | △2,535 | 28,037,614 | |
| 事業年度中の変動額 | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △350,284 | △350,284 | | △350,284 | |
| 当期純利益 | | | | | | 223 | 223 | | 223 | |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | △53 | △53 | |
| 株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額 (純額) | | | | | | | | | | |
| 事業年度中の変動額合計 (千円) | - | - | - | - | - | △350,061 | △350,061 | △53 | △350,114 | |
| 平成20年2月29日 残高 (千円) | 9,946,386 | 9,829,566 | 9,829,566 | 543,622 | 11,595,000 | △4,224,486 | 7,914,136 | △2,588 | 27,687,500 | |

| | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|---------------------------------|----------------------|----------------|------------|
| | その他有価 証券評価差 額金 | 評価・換算 差額等合計 | |
| 平成19年2月28日 残高 (千円) | 1,749,104 | 1,749,104 | 29,786,719 |
| 事業年度中の変動額 | | | |
| 剰余金の配当 | | | △350,284 |
| 当期純利益 | | | 223 |
| 自己株式の取得 | | | △53 |
| 株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額 (純額) | △1,268,831 | △1,268,831 | △1,268,831 |
| 事業年度中の変動額合計 (千円) | △1,268,831 | △1,268,831 | △1,618,945 |
| 平成20年2月29日 残高 (千円) | 480,273 | 480,273 | 28,167,773 |